町内の 完228戸が完成

熊本地震からの本町の復興に向けた新たな一歩

住宅6団地全228戸の建設完了、 への引き渡しが行われました。東日本大震 熊本地震の被災者支援のための応急仮設 入居者

配慮した工夫をしています。 災を教訓にして建設した住宅は、防音や断熱 手すりやスロープを設置するなど、住民に



228戸の建設完了、

入居者に

ど、入居者同士の交流やコミュ

9月に完成した白旗第3仮設団地





たバリアフリーの住まい 東日本大震災を教訓にし

引き渡されました。

ニティづくりに配慮したものと

白旗仮設団地・90戸

完成した仮設住宅団地

甲佐町早川2100番地

(町営白旗グラウンド用地

床や畳表に県産材を活用した

第3仮設団地が完成し、 建設し、9月16日(金)に白旗 入居希望調査に応じて追加分を 旗仮設住宅90戸の建設に着工。 が完成しました。 として、町が建設を進めていた 心急仮設住宅6団地全228戸 町では、4月29日(金)に白 熊本地震の被災者支援の一環 全

憩用のベンチなども設置するな とを教訓に、各部屋に縁側や休 仮設住宅で孤独死が発生したて 由な方にも利用しやすいよう工 も設置し、お年寄りや体の不自 また、東日本大震災において

> 甲佐町田口383番地2 乙女第1仮設団地・48戸

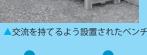
(宇城鉄筋団地付近)

どには、手すりやスロープなど 夫しています。 断熱にも配慮。玄関やトイレな ほか、隣家と隔てる壁を丈夫に し二重窓も備えるなど、防音や

甲佐町田口1015番地 乙女第2仮設団地·26戸 (森川健康堂㈱研究棟敷地

白旗第2仮設団地・19戸 乙女第3仮設団地・31戸 甲佐町早川2100番地 甲佐町田口4263番地 (町営白旗グラウンド駐車場 (町グリーンセンター用地

甲佐町糸田438 白旗第3仮設団地・4戸 (民有地



▲乙女第3仮設団地に建設された「みんなの家」談話室

が開催されています。

「子育でサロン交流会」などの設住宅入居者などが交流をすりラブ」や、子育で中の親子と者で結成された「ゆっくり体操家」談話室では、仮設住宅入居

げる空間を目指し、住民みんなが集い

「みんなの家」とは、熊本地ます。

「みんなの家」と名付けられた
「みんなの家」と名付けられた

と、少しでも安らぎを感じられるように、コミュニティづくりにつながるような空間として仮設団地に設計されました。県産の木材を使用し屋外に縁側を備えたデザインとすることで、いつでもだれでも気軽に立ち寄ることができ、入居者などのコミュニケーションの空間として活用していただきます。

新たなコミュニティが生まれています。

で、い 備 産 仮 り れ 化

健康体操でつながる住民の輪

ティの輪が広がっています。しい人との出会いやコミュニ

いの場として、

地域を超えた新

談話室や集会所を入居者の集

いコミュニティ

の輪

「ゆっくり体操クラブ」



ゆっくり体操クラブ(池田れい子会長)は、 毎週水曜日に白旗仮設団地の「みんなの家」 で活動しています。

メンバーは、同団地の住民と早川区(西村泰紘区長・72世帯)の介護予防サポーターを含めた約20人。9月21日(水)に開催されたクラブでは、なるなる体操や片足立ち1分間、スクワットなどで体を動かしました。

指導を行った平雄二郎さん(田原区)は、「地元では、介護予防として取り組んでいました。団地はいろんな地区から人が集まっているので、体操を通じて住民同士のつながりづくりのきっかけになれば」と話しています。

子育で中の親子と入居者が交流

甲佐町子育てサロン交流会



9月16日(金)白旗仮設団地の「みんなの家」で、甲佐町子育てサロン交流会が開催されました。

同交流会は、子育て家庭の情報交換や親同士のつながりを作り、地域との交流の中で子育てしやすい環境を提供することを目的とした「子育てサロンいとだ」が主催しています。今回は、仮設住宅入居者と子育て中の親子との交流を目的として、白旗仮設団地を訪問して開催されました。

交流会では、参加した親子と入居者たちが順番に自己紹介して交流を深めました。今後は、同団地で開催される体操クラブなどと日程を合わせるなどして開催される予定です。